

# 予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：教育費 項：教育総務費 目：教職員人事費

## 事業名 【新】健康管理システム運営費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

教育委員会教育総務課 健康管理・公務災害係 電話番号：058-272-1111(内8612)

E-mail : c17765@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 14,062 千円 (前年度予算額： 0 千円)

### <財源内訳>

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 財 源
前年度	0	0	0	0	0	0	0	0	0
要求額	14,062	0	0	0	0	0	0	0	14,062
決定額									

### 2 要求内容

#### (1) 要求の趣旨（現状と課題）

教職員の健康情報は、紙やエクセルデータで管理しており、処理が煩雑で集約までに時間を要し、迅速な把握や一括管理ができない状態にある。また、要配慮個人情報である健康診断結果についても、各所属が紙で管理しているため、紛失のリスクが高い状況にある。各所属で実務を担う衛生管理者は、健康管理業務を専任で行っているわけではないため、業務負担が大きく、健康情報のデータ管理を望む声が複数上がっている。

健康管理システムで教職員の健康情報を集約し一括管理することにより、教職員の健康状態の把握や、健康診断の未受診者や精密検査対象者の特定などを迅速に行うことができる他、各所属と健康情報を共有することが可能となり、健康管理業務全体を効率化することができる。

#### (2) 事業内容

健康診断結果、健康管理区分、面談記録、ストレスチェック結果について、システムで一括管理し、教職員の健康状態の把握、受診勧奨、必要に応じ共有等を行う。

※ 管理対象：県立高等学校・特別支援学校、教育事務所、教育委員会の教職員

(3) 県負担・補助率の考え方

県負担10/10

(4) 類似事業の有無

無

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
委託料	14,062	健康管理システムの利用
合計	14,062	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・岐阜県教職員の心身の健康づくり計画（第2期）
- ・教職員の働き方改革プラン2025
  - 1 長時間勤務・多忙化解消等の働きやすい環境づくりの取組の推進
  - (2) 業務内容の不断の見直し
    - イ 事務局の取組
      - ① I C Tを活用した業務効率化に向けた取り組み

(2) 国・他県の状況

調査の結果、回答があった37都道府県のうち11自治体の教育委員会で健康管理システム導入済みと回答あり

(3) 後年度の財政負担

導入後、約5年間の運用保守・改修費用が発生予定

(4) 事業主体及びその妥当性

県立学校・教育事務所・教育委員会の教職員の健康管理に関する事業のため、県が実施する

# 事 業 評 價 調 書 (県単独補助金除く)

<input checked="" type="checkbox"/> 新規要求事業
<input type="checkbox"/> 継続要求事業

## 1 事業の目標と成果

### (事業目標)

- ・何をいつまでにどのような状態にしたいのか

教職員が心身の健康を保持し、職務に専念できるよう、教職員の健康状態を把握し、さらには、疾病発症及び重症化の予防図るため、健康管理対策を積極的に推進していく。

### (目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (R6)	R8年度 実績	R9年度 実績	R10年度 目標	終期目標 (R13)	達成率
精密検査受診率	96.9%	97.5%	98.5%	99.5%	100%	

### ○指標を設定することができない場合の理由

（記入欄）

### (これまでの取組内容と成果)

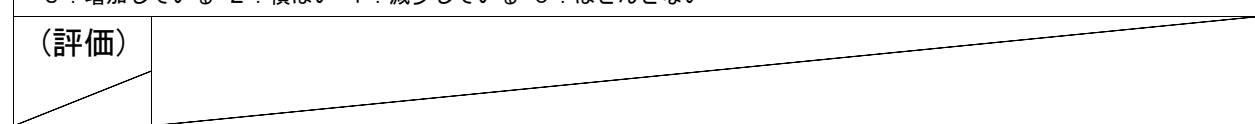
令和4年度	<p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>
令和5年度	<p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>
令和6年度	<p>指標① 目標：____ 実績：____ 達成率：____ %</p>

## 2 事業の評価と課題

### (事業の評価)

#### ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断)

3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない



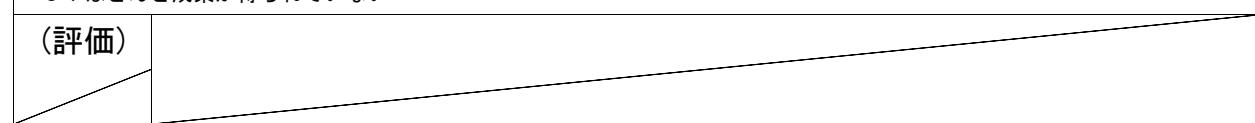
#### ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか)

3：期待以上の成果あり

2：期待どおりの成果あり

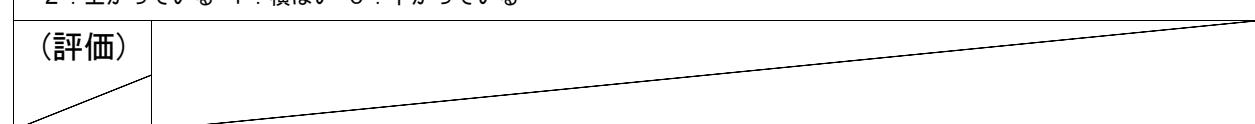
1：期待どおりの成果が得られていない

0：ほとんど成果が得られていない



#### ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか)

2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている



### (今後の課題)

#### ・事業が直面する課題や改善が必要な事項

新たにシステムで健康管理を実施することで、所属に混乱が生じることが予想される。また、システム障害等のトラブルが起こるリスクも懸念される。

### (次年度の方向性)

#### ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか

システム利用に関する研修実施やマニュアルを作成する。システムトラブル等の緊急事態が発生した時の対応フロー作成、相談先を明確化する。

### (他事業と組み合わせて実施する場合の事業効果)

